



■発行 一般社団法人
群馬県介護福祉士会事務局
〒371-8525 群馬県前橋市新前橋町13-12
群馬県社会福祉協議会
地域福祉課内
TEL 027-255-6226 FAX 027-255-6173
URL <https://www.gunma-careworkers.net/>
E-mail info@gunma-careworkers.net

Vol.95 2020. 09

～皆様と共に歩むこれからの介護福祉士会～

会員の皆様には、日頃より群馬県介護福祉士会の活動に対してご理解ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

はじめに、新型コロナウイルスにより亡くなられた方々および今年7月の九州地方を始めとする記録的豪雨により亡くなられた方々に対し、衷心より哀悼の意を表します。また、被災された方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復旧復興をお祈り申し上げます。そして、新型コロナウイルス感染拡大の収束が見通せない不安な日々が続く中、医療や介護の現場にて、日夜懸命に業務に携わっておられる介護福祉士の皆様には、心より敬意と感謝を申し上げます。

さて、本会では6月6日に令和2年度定時社員総会が滞りなく終了しました。総会では、8名の新しい顔ぶれを含む23名が役員として承認され、事業を展開できることとなりました。今年度の事業内容や予算規模は、例年に比べ大きな変更もなく計画しておりますが、新型コロナウイルスの影響等社会情勢を見極めながら、適切な事業展開を行ってまいります。また、オンライン研修等への取り組みの検討や会報等広報の充実、組織運営の基盤強化にも力を注いでまいります。

本会の目的は、皆様ご承知の通り、『介護福祉士の職業倫理及び専門性の確立、介護福祉に関する専門教育及び研究の推進並びに介護に関する知識の普及を図り、介護福祉士の資質及び社会的地位の向上に資するとともに、県民の福祉の増進に寄与する』です。近年、自然災害が至るところで頻発し、新型コロナウイルス感染拡大によって先行き不透明な社会となっています。今こそ基本に立ち返り、本会構成員全員が同じ方向に向かって活動することで、介護福祉の価値がより一層社会に認知され、その地位を確立することができると思います。これからの介護福祉士会について、皆様方のご意見をお寄せください。今後ともご支援とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

会長 堀口 美奈子



もしも新型コロナウイルス感染症が施設で発生したら ～高齢者施設編～

毎日の感染症予防対策、不要な外出は控える等、毎日緊張感に包まれながら最前線で業務を行っている事と思います。しかし、もし自分の施設で発生してしまった場合どのように対応したらよいのか、わからない方も多いのではないのでしょうか。

参考までに資料をまとめてみました。参考にしてください。
次回は在宅介護編を掲載する予定です。

入所者に症状を認めたとときの対応

- 濃厚接触者と判断されているかによらず、新型コロナウイルスの感染者が発生している高齢者施設において、入所者に発熱や咳などの症状を認める時は保健所に連絡をして受診方法について指示を受ける。
結果が陽性だった場合は原則入院措置となり、陰性と判断された場合3つの条件(※)がすべて確認されるまで対応を行う。
- 1日4回の状態確認を行い、症状が長引いている場合、呼吸苦を訴えている場合、意識レベルの低下を認める場合、水分や食事が取れなくなっている場合など、重症化の兆候を疑うときは、医療機関へ搬送する等の速やかな対応が求められる。
- 軽微であっても発熱や咳などの症状がある入所者にはできるだけ個室管理として、トイレも専用とする。
専用化できない場合は簡易トイレ等を使用。部屋のドアは閉めておき、屋外への風の流れがあるときを選んで換気を行う。やむを得ず室外にでる場合はサージカルマスク着用と手指衛生の徹底を求める。
- 食事は個室で対応し、入浴は中止し身体清拭とする。
- ケアに当たる職員はサージカルマスクと手袋、ガウン、フェイスシールドを必ず着用する。
担当する職員は出来るだけ症状のある患者のみの対応とするなどし、症状のない入所者へのケアと業務が交わる事がないようにする。
- 使用したタオル等については原則として他の入所者とは別に洗濯をする。どうしても一緒に洗わなければならない場合は熱水で処理(80℃10分間)もしくは次亜塩素酸ナトリウム溶液(0.05~0.1%)に浸してから洗濯をする。

職員の健康管理と就業規則

- 出勤時玄関先で手指消毒を行い検温と症状確認を行う
- 軽微であっても咳や発熱などの症状があれば新型コロナウイルス感染症に感染している可能性が高まる。保健所へ連絡し、検査を依頼する。
- 検査が陽性だった場合は原則入院措置となる。陰性だったとしても以下の3つの条件(※)が全て確認されるまで必ず欠勤とする。

※3つの条件

- ①咳などの呼吸器症状が改善している
- ②解熱してから3日間が経過している
- ③症状が現われてから10日間が経過している

濃厚接触者である入居者への対応

- 出来る限り個室で療養をしていただく。
(個室を確保できない場合はパーテーションやカーテン等を利用し飛沫感染予防を行う)
- 食事もなるべく個室で対応するが、どうしても人員が少ない場合は症状のない利用者に限って共用エリアでの食事介助も考えらえる。
- 可能であればトイレは専用とするが、不可能であれば出来るだけ指定されたトイレを使用するよう求め、不特定多数が同一のトイレを使用する事がないようにする。
- レクリエーション等の交流は中止し、必要なりハビリ等は個室内で実施する。
- 一定の距離を保てればテレビを見るといったことは可能だが、近距離での入所者同士の会話や交流は避ける。
- ケアに当たるスタッフはサージカルマスクと手袋を必ず使用する。さらに飛沫を浴びる可能性がある場合はガウンとフェイスシールドを着用する。
- マスクは利用者毎に変える必要はないが、手袋とガウンは利用者毎に交換。アイゴーグルは当該職員専用としていれば翌日以降も再利用が可能。

新役員の紹介

今年度より2年間宜しくお願い致します。

新たな歩みを応援します

平成11年6月12日、全国の中で最後に群馬県介護福祉士会が発足した際に理事のひとりでした。理事会のメンバーは変わりましたが、「介護の専門性」を大切に、職能団体としての自立を目指して会の運営を進めてきてくださったと思います。誕生して20年を迎えた今、改めて会の運営に関わらせていただき「だれのための職能団体なのか」自らに問いただし、会員みなさまと共に役割を担っていきたくと考えています。

総務委員会 常任理事 山田 圭子



はじめまして 新任の花澤です！！

介護職経験14年、現場や管理の側面から経験した知識を活かしたいと思っております。コロナ渦中、介護現場は緊張感と使命感で逼迫しておりますが、群馬県介護福祉士会のより一層の成長・発展のために頑張りたいと思っております。

総務委員会 理事 花澤 奈英



この度、理事を拝命いたしました上田勝己と申します。群馬県介護福祉士会の活動が地域福祉に貢献できる一助になればと思っています。そして何よりも、介護福祉士の専門性の向上が、この社会の安定のために必要であるということ、広く県民の皆様を知って頂けるように努力して参ります。今後とも、ご協力と、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

研修委員会 理事 上田 勝己



想いを行動に！

この度、理事に就任いたしました森下亮と申します。以前には7年間ほど副会長・理事を務めさせていただきました。その経験を活かすとともに、現会長・副会長並びに役員・監事の方々と連携・協力しながら強い組織を目指し微力ながら尽力いたします。群馬県介護福祉士会・会員の皆様・地域の福祉を想い精一杯の行動をしていきますので、皆様ご指導をどうぞ宜しくお願いいたします。

組織強化委員会 理事 森下 亮



本年度より理事となりました北毛支部長の田中栄です。今年度は、新型コロナウイルスの影響で研修等本来の活動ができない状態が続いておりますが、群馬県介護福祉士会が職能団体としての役割を模索しながら、会員皆様の未来を構築できるよう微力ながら努力してまいります。何卒よろしくお願いいたします。

理事 北毛支部長 田中 栄



新理事となりました須川ひとみと申します。西毛支部の支部長を務めております。介護福祉士会との関りは17年程前、施設から訪問介護に転職した際、知人の紹介で入会しました。会の研修や活動を通じて多くの学びと、知り合った方々との関係性に様々な場面で助けられています。そしてそれらが利用者さんの支援に結びついていると実感しています。皆さまと協力しながら、より良い会になるよう努めてまいります。

理事 西毛支部長 須川 ひとみ



改めまして、中毛支部支部長の天田容子です。今現在の社会情勢から思うように活動は出来ておりませんが、まずは自身の体調管理に従事しているところであります。感染症や豪雨災害で「普通」のことが当たり前ではないということ、改めて考えるきっかけとなっている状況の中、同じ時間を与えられているのであれば、今できる、今だからこそできることを模索し、微力ではありますが会・支部活動に尽力してまいります。

理事 中毛支部長 天田 容子



この度、監事に就任しました田村と申します。6年ぶりの役員復帰です。現在、中之条町社会福祉協議会に勤務し、権利擁護事業を主担当としております。監事としてもその視点を活かし、会員皆さまならびに介護福祉士の権利を維持、向上できるよう尽力してまいります。また、本会が一般社団法人として適正な運営と、適切な事業実施が行われるよう「改革意識」を持ち役割を果たしてまいります。

監事 田村 尚



賛助会員様ご紹介

今回は介護福祉士の趣旨に賛同いただいた団体で賛助会員様（団体）をご紹介いたします。
また介護福祉士会への要望や会員の皆様への一言を頂きました。

「介護福祉士会へ一言！」

コロナ時代にどう職員、利用者様の安全確保をしているか具体例を挙げて教えてください。



有限会社ハンドツーハンド
訪問介護・グループホーム・居宅支援事業所
管理者 田嶋亜弓

「介護福祉士会へ一言！」

共に介護業界の未来を盛り上げて行きましょう！



一般社団法人アクティビティサポート
介護保険外サービス（受診、旅行、冠婚葬祭付き添い等）
代表理事 南雲由夏

「介護福祉士会へ一言！」

介護福祉の魅力を発信し、仲間が増えることに期待しています！



株式会社 晃希
住宅型有料老人ホーム幸ノデイサービスセンター福
施設長 高坂知子

「皆さんを応援しています！」

私たち搬送乗務員も、患者様と心の通うサービスを提供致します！



株式会社 スター交通
民間救急事業(患者搬送全般、PCR検査送迎など感染症に関わる搬送もお任せください。)
民間救急事業部 神戸呂味子

「介護福祉士会へ一言！」

日頃のご尽力に心より感謝申し上げます。



株式会社 Pure Next
地域密着型デイサービス、通常規模デイサービス、総合事業 通所型サービス
代表取締役 塚田 純次

「介護福祉士会へ一言！」

日々、感染リスクと向き合い心から敬意と感謝を申し上げます。



東洋羽毛 睡眠セミナー無料サービス実施中！「よく眠った人には、かなわない。」
群馬営業所 所長 藤田 武

なお今回は都合により掲載をご辞退されました「株式会社介護のこぐれ」様、「株式会社メモリード」様も賛助会員となっております。これからも会員の皆様とともに活動を行って参ります。

掲載頂きました企業の皆様、ご協力ありがとうございました。



群馬県介護福祉士会
会員数2020年7月現在

801名

* 編集後記 *

先日、私の職場で利用者の家族の方から頂いた枇杷（びわ）の種を皆で植えました。枇杷は実をつけるまで10年かかるとの事ですが、最近、小さな芽が出てきました。コロナ禍で外出や行事が次々と中止になり寂しい思いもありますが、新しい息吹きに希望を託し、皆で成長を見守りたいと思います。

東毛支部広報委員 星野尚美